News Release

平成 28 年 2 月 25 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長　柳　正憲

（株）松浦の航空機産業クラスター参画に対し、融資を実施

–地域の中堅・中小企業の成長を資金面で支援–

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、株式会社松浦（本社：愛知県小牧市、代表取締役：松浦隆浩、以下「当社」という。）に対し、国際戦略総合特区支援利子補給金制度（注 1）に基づく融資を実施しました。

当社は、航空機、宇宙、自動車、配電設備等の部品製造を行う溶接・板金加工メーカーであり、中でも航空機、航空機エンジン部品は幅広く手がけており、わが国航空機産業を下支えする一社です。

本件は、国際戦略総合特区として指定されている「アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区」内に展開予定の Central Japan Aerospace Cluster（以下「CJAC」という。）に当社が参画するに際し、その設備投資資金を融資するものです。
CJAC は、三菱重工航空エンジン株式会社、中部経済産業局、愛知県および小牧市の支援のもと、民間航空機エンジン部品の効率的な一貫生産体制を築くことで生産フローの革新と生産能力の拡大を目指す産業クラスターであり、当社は CJAC の中核企業の一社として、航空機エンジン部品の溶接・プレス・レーザー加工を担います。

民間航空機市場は、新興国を中心とした旺盛な需要等を背景に今後大きな伸長が見込まれています。DBJ はこれまで、投融資一体の機能を活かし、航空機産業の開発から量産・販売に至るまで幅広いサポートを実施してきました。

DBJ はこれからも、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、裾野産業を含めたわが国航空機産業全体の新たな価値の創出・国際競争力強化に貢献してまいります。

（注 1）「国際戦略総合特区支援利子補給金」とは、産業の国際競争力の強化に関する施策を総合的かつ集中的に推進するべく国が指定した「国際戦略総合特区」における事業に必要な資金の金融機関からの借入に対して、国が利子補給金を支給することにより、事業の円滑な実施を支援するもの。

【お問い合わせ先】
東海支店　電話番号　０５２－５８９－６８９２